

1. 科目名 (単位数)	生活の中の福祉 (2単位)		3. 科目番号	GELA1341
2. 授業担当教員	祐東 孝好			
4. 授業形態	講義、ディスカッション		5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係				
7. 講義概要	近年急速に進展する少子高齢化など社会構造の変化に伴い、わが国はますます福祉重視型の社会をめざしている。本科目では、こうした社会で必要な生活の中の福祉とは何か、その考え方や対象となる様々な人々に必要な福祉にはどのようなものがあるのかなどについて、基本的な学びを深める。			
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 生活の中の福祉とは何かについて、理解して説明することができる。 2. 生活の中の福祉の考え方について、理解して説明することができる。 3. 対象となる人々への福祉について、理解して説明することができる。 			
9. アサシメント (宿題) 及びレポート課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不定期のレポート、小テストを行う。 ・ 課題レポートについては、授業の中でお知らせいたします。 			
10. 教科書・参考書・ 教材	【教科書】 橋本好一・宮田徹編集『シリーズ保育と現代社会 保育と社会福祉 第3版』(株)みらい、2019。 【参考書】 福祉小六法編集委員会 編『福祉小六法』(株)みらい、2022年版			
11. 成績評価の規準と 評定の方法	○成績評価の規準 <ol style="list-style-type: none"> 1. 生活の中の福祉やその考え方について、理解できているか。 2. 対象となる人々にどのような福祉が必要かについて、理解できているか。 ○評定の方法 [授業への積極的参加度、期末試験、レポート等を総合して評価する。] <ol style="list-style-type: none"> 1 授業への積極的参加 総合点の30% 2 課題レポート 総合点の30% 3 期末試験 総合点の40% 			
12. 受講生への メッセージ	授業を通して基本的な事柄について学びます。そこから、乳幼児から高齢者まで日本の福祉全体的にまなびます。例えば、年金に関しては高齢者だけの問題ではなく、20歳になった時点で関係しており、手続きを行わなければ不利益になること等、身近な問題についても学びます。 授業への出席はもとより、授業への参加、ディスカッションやレポート作成等積極的に取り組んでください。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 遅刻、欠席のないようにする。やむを得ず欠席する(した)場合は速やかに書面で届け出る。 2. レポートの提出期限を厳守する。提出期限後の提出は減点します。 3. 私語や居眠り、学習のテーマ以外の作業、携帯電話の使用、その他授業の妨げとなる行為は、平常点より減点します。 			
13. オフィスアワー	初回の授業でお知らせします。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第1回	オリエンテーション ・教科書 第1章「保育と社会福祉」	事前学習	・シラバスを確認する。 ・教科書 第1章「保育と社会福祉」を熟読し、理解を進めておく。pp15-25	
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。	
第2回	・教科書 第2章「社会福祉の考え方と役割」	事前学習	・教科書 第2章「社会福祉の考え方と役割」を熟読し、理解を進めておく。pp27-39	
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。	
第3回	・教科書 第3章「社会福祉のあゆみ」	事前学習	・教科書 第3章「社会福祉のあゆみ」を熟読し、理解を進めておく。pp41-54	
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。	
第4回	・教科書 第4章「生活を守る社会保障制度」	事前学習	・教科書 第4章「生活を守る社会保障制度」を熟読し、理解を進めておく。pp55-70	
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる	
第5回	・教科書 第5章「社会福祉の制度・法体系」	事前学習	・教科書 第5章「社会福祉の制度・法体系」を熟読し、理解を進めておく。pp71-82	
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる	
第6回	・教科書 第6章「社会福祉の実施機関と行財政」	事前学習	・教科書 第6章「社会福祉の実施機関と行財政」を熟読し、理解を進めておく。pp83-95	
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる	

第7回	・教科書 第7章「社会福祉の施設」	事前学習	・教科書 第7章「社会福祉の施設」を熟読し、理解を進めておく。pp97-103
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる
第8回	・教科書 第8章「子どもの人権と児童家庭福祉」	事前学習	・教科書 第8章「子どもの人権と児童家庭福祉」を熟読し、理解を進めておく。pp105-119
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる
第9回	・教科書 第9章「共生社会と障害者福祉」	事前学習	・教科書 第9章「共生社会と障害者福祉」を熟読し、理解を進めておく。pp121-132
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第10回	・教科書 第10章「高齢者の福祉と介護保険」	事前学習	・教科書 第10章「高齢者の福祉と介護保険」を熟読し、理解を進めておく。pp133-144
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる
第11回	・教科書 第11章「地域福祉の意味と推進方法」	事前学習	・教科書 第11章「地域福祉の意味と推進方法」を熟読し、理解を進めておく。pp145-156
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる
第12回	・教科書 第12章「社会福祉の専門職と倫理」	事前学習	・教科書 第12章「社会福祉の専門職と倫理」を熟読し、理解を進めておく。pp157-173
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる
第13回	・教科書 第13章「相談援助（ソーシャルワーク）の意味と方法」	事前学習	・教科書 第13章「相談援助（ソーシャルワーク）の意味と方法」を熟読し、理解を進めておく。pp174-192
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる
第14回	・教科書 第14章「福祉サービスの利用支援と第三者評価」	事前学習	・教科書 第14章「福祉サービスの利用支援と第三者評価」を熟読し、理解を進めておく。pp193-203
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる
第15回	・教科書 第15章「権利擁護と苦情解決」 第16章「社会福祉と保育士のこれからを考える」 ・まとめ	事前学習	・教科書 第15章「権利擁護と苦情解決」を熟読し、理解を進めておく。pp205-226
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
期末試験 （対面・遠隔併用授業の場合、試験に代わるレポートの場合があります）			